

ユーリン月報

8月号



8月から「ユーリン月報」として、皆様にお届けすることに致しました。
よろしくお願い致します。



ガマのひとりごと

土地の話

建築業に携わっていると、土地捜しの依頼や土地の見立ての依頼をよく受けます。

私は第一印象でいきます。陰か陽か。感覚です。陰は駄目です。陽なら、方位を確認して、朝・昼・夕の状態を見ます。日差しと風です。

雨が降ったあとなどは、絶対水はけを見に行きますね。生活するには、幹線道路沿いより1～2本奥に入った道沿いがいいですね。小さなお子様がいらっしゃるなら、小児科病院。子供が小さな時は縁が切れなかったです。

あとは、買い物・幼稚園・小学校・役所・駅などの場所の確認。近いばかりがよいとはかぎりません。スーパー近くだと車の通行量も多いでしょうし、学校の近くだとグラウンドの砂塵がふりそそいできたりと、一長一短あるものです。

老後を考えると、駅には近いのがよいかもしれません。それとやはり平坦地。

土地周辺のロケーションも考えます。今は南が畑だとしても、用途地域によっては、工場やマンションが建ったりするかもしれません。2階建てのアパートでも考えものですからね。将来、変化の少なそうなロケーションを選びます。

でもむつかしいですね。

私、今のところに住んで20年。駅まで徒歩8分、幼稚園・小学校まで徒歩5分、スーパーマーケット3店舗、病院も沢山あり利便性は非常によいところです。

ところが、人口が3倍になってちょっと違ってきたなと感じるのです。

その象徴が我が家から見える中学校の荒廃。一部の生徒が授業中でも校舎内を無軌道に動きまわったりして…。

なんか町全体が荒んできている様なのです。都市化したということなのでしょうかね。考えてもみないことでした。

※ガマのひとりごとは、「Howpa」という、インターネットの住まいと生活の総合コミュニティサイトの「千の日記」で書いています。もっと読んでみたいという方は、一度のぞいてみてください。<http://www.howpa.com/>

我が家のペット

ヒキガエルの成長記録

今年の5月24日に水槽から陸地へと生活の場を移したヒキガエルの成長ぶりをお知らせします。

5月29日の写真では、100円玉の3分の1ぐらいでしたから、鼻先からお尻までの体長は7mmでした。8月25日(月)現在では、体長4cmになっています。



このカエルは、トマトの植木鉢の下を畴(ねぐら)にしていますので、つかまえ様と思うといつでもできます。

しかし、この成長ぶりはすごいものでしょう。体長にして、5.7倍、体重は約30倍近くは大きくなっているでしょう。

ヒキガエルは数で勝負し、種を保つ選択をしたカエルで、オタマジャクシは小さいですが、3ヶ月でアマガエルを凌駕してしまってますね。

写真だから一丁前のヒキガエルに見えますが、まだまだ昨年生まれた兄や、一昨年生まれた兄と比較するとかわいいもの、キスをしてやりたいほどです。

兄たちはジャンボワームという4cm程の虫をペロペロとたいらげますが、弟(妹!?)は逃げてしまいません。1cm足らずのウジを目を白黒させて飲み込むのがやっとの状態ですね。

これからも弟(妹!?)のことをよろしく。



読後雑感

「世界が愛した日本」

四条 たか子・著 井沢 元彦・監修 竹書房



突然の撃墜予告 1985年（昭和60年）3月17日

「今から48時間後、イランの上空を航行するすべての飛行機をイラク空軍の攻撃対象とする」

で、本文が始まる。そんなことがあったかなあ、それがどうしたんだと思いながら読み進んでゆくと、イランに取り残された日本人200人以上を、トルコ政府は自国民より優先して救助してくれたと続く。日本のマスコミは、経済協力関係による救出ととらえるが、本当は純粋に人道的見地から発したトルコ航空の措置だった。

どうしてそんなことをしてくれたのだと、なお読んでゆくと、1890年9月16日に歴史はとんでゆく。

この本には、日本とトルコ・ポーランド・ベルギー・ユダヤ人・インドネシア・韓国・ドイツなどとの過去のかかわり合いの中で、今の日本がどの様にとらえられているかをよくわからせてくれる本である。

日々のマスコミ報道から見えてくる現在の日本は、多くの国からうとましく思われないうちにひっそりと影にたたずみ自己主張しないひ弱な存在だ。

この本の中に、世界に最も『良い影響を与えている国』は日本、という世論調査の結果発表が書いてある。世界33ヶ国中、31ヶ国で『好影響』が『悪影響』を上回り、平均すると56%が『好影響』となったとある。

この本は、自虐史観にとらわれがちな私達に、私達の先人がいかに愛と勇気と節度に満ちた態度で、他国の人と接して来たかを教え、感動の涙をながしながら、日本人であることへの自信を深めさせてくれる一冊である。



右の写真は、無駄に本が多いとH君に言われた応接間です。

気になる新聞記事

三洋 太陽光発電 コスト半減

2015年までに 家庭の電力料金並み

三洋電機は7月29日、太陽光発電システムについて、1キロ・ワット時あたりで顧客が負担するコスト（現在45円程度）を、2015年までに、現在の家庭の電力料金並みの23円前後に引き下げの方針を明らかにした。

コスト引き下げの目標数値は、太陽電池の購入価格などを含めている。三洋は世界7位の太陽電池メーカーで、エネルギーの変換効率の向上や量産化などで低価格を進める。

三洋は08～10年度に700億円以上を投資し、独自の太陽電池「HIT」の生産能力を2.5倍に引き上げる計画だ。また、量産レベルで現在19.7%と世界最高水準にあるHITの変換効率を、技術改良で10年に22%に高める。

さらに、シリコンの使用量が非常に少ない別タイプの「薄膜型」の太陽電池を10年にも発売する。太陽電池は、環境への悪影響が少ないため、普及が期待されているが、コスト高が課題となつている。三洋は、コスト削減を急いで競争力を高め、占有率アップを狙う。（読売新聞より）

千の夢話

コーヒー+α

こんにちは。母のお友だちに、母と間違えてニコニコ手を振られた娘の千尋です。特に後ろ姿がそっくりらしくて、中学生のときから見知らぬ女性に「中井さ～んっ」と声を掛けられることがありました。ま、私も中井なんですけどね。

6月にオープンした展示場ですが、7月に入って、妹がお茶受けにクッキーを焼いてくれるようになりました。お菓子作りが趣味で（なんだか昔のアイドルみたいですが）、来て下さったお客様からも好評です。いつまでお出しできるか分かりませんが、茶屋町に来られた際は、どうぞ遠慮なくお立ち寄りくださいね。

父はサイフォンでコーヒーを入れるのが好き、妹はクッキーを焼くのが好き。さて、私は……。お客様と一緒に食べるのが好き！？ おいしいコーヒーとお菓子で、一緒に、楽しい時間を過ごしましょう！

